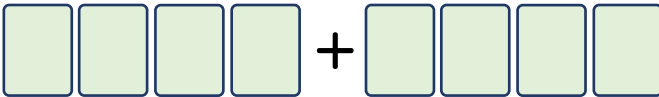
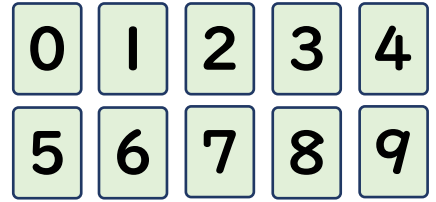




右の数字カードを使って、下のような4けた+4けたのたし算の式をつくりま



① 答えが5000になる4けたのたし算の式をつくりましよう。

答えが5000になるしくみを、ひっ算の形で考えます (図1)。

[図1]

1の位からじゅんにくり上がって
5000になる

くり上がり くり上がり くり上がり

+

5000

一の位から、じゅんに千のくらいまでくり上がるので、

それぞれの位の数をあわせた数を考えると

一の位「あわせて10」

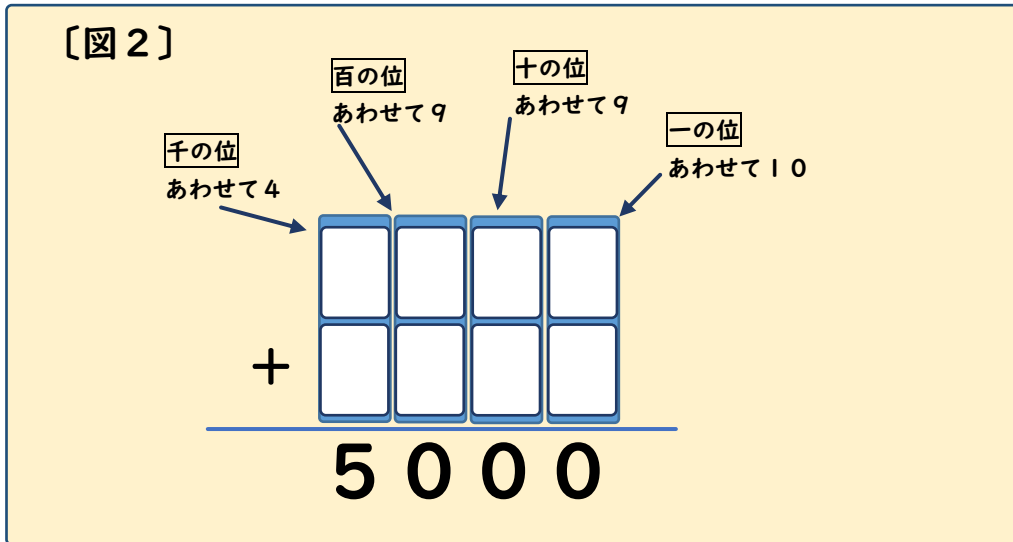
十の位「あわせて9」

百の位「あわせて9」

となるため、

千の位は「あわせて4」になる数の組み合わせになる。(図2)

それぞれの位のあわせた数がいくつになるかを考えましょう (図2)。



まず、右のカードから千の位に「あわせて4」になる数をあてはめます。

| | | | |
|---|--|--|--|
| 1 | | | |
| 3 | | | |

| | | |
|---|---|---|
| 0 | 2 | 4 |
| 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | |

つぎに、のこりのカードをつかって、「あわせて9」の組み合わせを2つと「あわせて10」の組み合わせを1つつくりまます。カードは1まいずつしかないので組み合わせかたに気をつけます。

百の位に2と7をおいてみます。

| | | | |
|---|---|--|--|
| 1 | 2 | | |
| 3 | 7 | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 0 | | | 4 |
| 5 | 6 | 8 | 9 |

のこりのカードをつかって「あわせて9」と「あわせて10」の組み合わせは、つくれるでしょうか。

十の位に4と5をおいてみます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 4 | |
| + | 3 | 7 | 5 |
| | | | |

0

6

8

9

十の位に4と5をおくと、のこりのカードで「あわせて10」をつくれなくなりました。4と5はもどしましょう。

十の位に0と9をおいてみます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 0 | |
| + | 3 | 7 | 9 |
| | | | |

5

6

8

4

のこりのカードで、「あわせて10」をつくることができます（4と6）。

一の位に4と6をおいて、かんせいです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 0 | 4 |
| + | 3 | 7 | 9 |
| | | | |

5

8

ほかの組み合わせもいくつかつくってみましょう。